[事案 2019-124] 新契約無効請求

・令和2年1月16日 裁定終了

<事案の概要>

募集人の説明不十分等を理由に、契約の取消しを求めて申立てのあったもの。

<申立人の主張>

平成30年3月に乗合代理店を通じて契約した外貨建変額終身保険について、以下等の理由により、契約を取り消して、既払込保険料を返してほしい。

- (1)募集人から、過去の実績では、早くても半年、平均でも1、2年で目標額に達すると説明されたが、契約して1年4か月経っても目標額を下回っており、説明と違う。
- (2)解約控除の期間、額、率について説明を受けていない。
- (3)説明時間が十分ではなかった。
- (4)パンフレット、設計書、契約締結前交付書面、申込書の控えを受け取っていない。

<保険会社の主張>

以下の理由により、申立人の請求に応じることはできない。

- (1)募集人は、断定的な説明はしておらず、リスクについて十分に説明しており、申立人は納得したうえで加入に至っている。
- (2)募集人は、募集資料に記載された内容に沿って説明している。
- (3)商品内容の説明は、電話と面談により適切になされている。
- (4)パンフレット、設計書、契約締結前交付書面、申込書の控えは全て手交している。

<裁定の概要>

1. 裁定手続

裁定審査会は、当事者から提出された書面にもとづく審理の他、契約時の状況等を把握するため、申立人および募集人に対して事情聴取を行った。

2. 裁定結果

上記手続の結果、募集人の説明が不十分であったとは認められず、その他保険会社に指摘すべき特段の個別事情も見出せないことから、和解による解決の見込みがないと判断して、手続きを終了した。